

PHILIPS

Healthcare

超音波診断装置



第23回 Philips 超音波診断装置 Webセミナー 増え続ける下肢血管エコー検査の 需要と効率化

1. 下肢血管エコー検査の需要～医師の立場から～



演者：良永 真隆 先生

藤田医科大学 循環器内科

2. 下肢静脈検査の効率化に挑む



演者：高井 洋次 先生

藤田医科大学病院 放射線部

3. 質疑応答セッション

第23回 Philips超音波診断装置Webセミナー 増え続ける下肢血管エコー検査の需要と効率化

内容紹介



良永 真隆 先生

藤田医科大学
循環器内科

■下肢血管エコー検査の需要～医師の立場から～

近年、医療の進歩とともに人々の寿命が延びる一方、がん患者とがんサバイバーが増加しており、それに伴って「がん関連血栓症（cancer-associated thrombosis; CAT）」の増加と治療の長期化が予測されています。そして、CATの中でも頻度の高い静脈血栓症（venous thromboembolism; VTE）の早期発見と治療効果判定に役立つ下肢静脈エコー検査は需要が増す一方です。ここでは、CATを中心に増え続ける下肢血管エコー検査の需要について医師の立場からお話ししたいと思います。



高井 洋次 先生

藤田医科大学病院
放射線部

■下肢静脈検査の効率化に挑む

昨今の医療安全の意識の高まりから、手術前後のDVTの確認が必要となり、簡便に行えるDVTエコーの需要は高まる一方である。また癌関連血栓症（CAT）も注目を浴びており、検査室のキャパシティが問題となる。今回のセミナーでは増加する検査に効率よく、かつ的確に対応できる様にライブレクチャーを交えて、見るべきポイント、描出のコツなどを解説していきたい。

開催日時・お申込み方法

2022年3月30日（水） 19:00-20:00

■お申込み方法

こちらの[リンク](https://v2.nex-pro.com/campaign/39305/apply)か、または右のQRコードよりお申込みください。
<https://v2.nex-pro.com/campaign/39305/apply>

ご参加登録を頂きますと、当日ご参加いただけない場合にも、オンデマンド配信開始時にご案内が届きご視聴が可能になります。



製造販売業者

株式会社フィリップス・ジャパン

〒108-8507 東京都港区港南2-13-37フィリップスビル
お客様窓口 0120-556-494
03-3740-3213

受付時間 9:00～18:00
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

www.philips.co.jp/healthcare



販売名：超音波画像診断装置 EPIQ/Affiniti
医療機器認証番号：225ADBZX00148000
管理医療機器／特定保守管理医療機器

© 2022 Philips Japan, Ltd.